

ネクスウェイとドリーム・アーツ、 チェーンストアの経営と現場のPDCAサイクルを支援する『店舗matic』の スマートフォン・タブレット端末対応など13の新機能追加

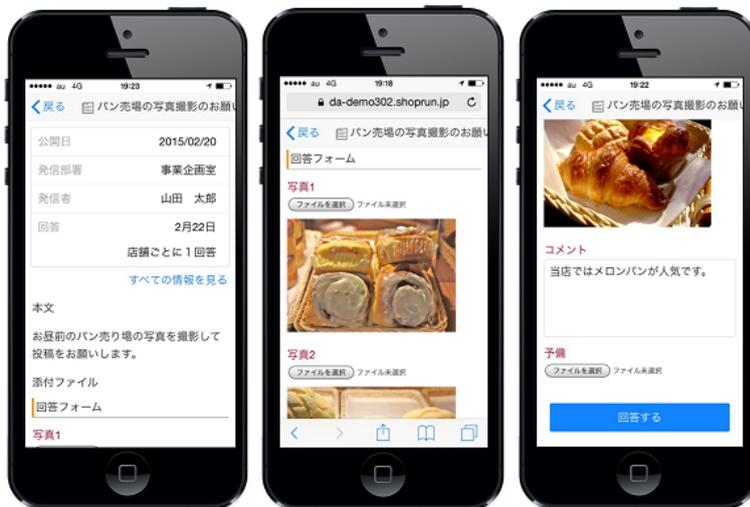
ITホールディングスグループの株式会社ネクスウェイ(本社:東京都港区、代表取締役社長:田中宏昌、以下ネクスウェイ)と株式会社ドリーム・アーツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山本孝昭、以下ドリーム・アーツ)は、多店舗運営支援クラウドサービス『店舗matic(テンポマティック)』の最新版を2015年2月25日より提供開始します。

最新版では、既にお使いいただいている約50社、5000店舗のチェーンストア企業様からいただいたご要望をもとに、『店舗matic』の「スマートフォン・タブレット端末対応」など13の新機能を追加しました。

■ 「スマートフォン・タブレット端末対応」で店舗マネジメントや店頭業務をより効率的に

ネクスウェイでは、より効果的なサービスの利活用のご提案をするために、各種調査を実施しております。2014年11月、10店舗以上の多店舗展開チェーン店のうち「専門店」、「アパレル」業種の223社を対象に「店頭でのタブレット端末導入の有無及び導入予定有無」の調査を実施したところ、タブレット導入企業は約4割で、現在未導入の企業の約3割が導入を検討中であるということ。さらに利用用途については、全店舗に導入している企業はバックオフィス業務などの業務利用が中心であるという結果でした。このような結果からも多店舗展開チェーン店におけるスマートフォンやタブレット端末の業務利用を支援するツールの需要が高まっています。

『店舗matic』の「スマートフォン・タブレット端末対応」により、店舗のスタッフは、バックヤードに戻ることなく売場にいながら、スマートフォンやタブレット端末を利用し、本部からの指示をその場で受け指示を実行し、報告ができるため、事務作業に割く時間を軽減でき、接客業務や店舗マネジメントなどに集中できるようになります。スマートフォン・タブレット端末の活用により、スピーディーかつ付加価値の高い業務運営やコミュニケーションを実現し、店舗の「売れる力」の向上にさらに寄与します。



【スマホ・タブレット対応による機能一覧】

- ・店舗ログイン
- ・店舗トップページ
- ・お知らせの詳細
- ・お知らせの回答
- ・作業報告
- ・意見を書き込むコミュニティ機能
- ・業務アプリ(事例共有、クレーム管理)

本部から店舗への指示を売場にいながら確認し、その場で指示の実行、本部への報告が可能に

■ その他新機能

- ・店舗から担当ユーザースケジュールの確認機能
- ・店舗トップページに表示されるお知らせの表示期間拡張
- ・お知らせのキーワード検索時に添付ファイルを含めないオプション追加
- ・お知らせの検索条件に回答期限項目を追加
- ・店舗に所属する本部ユーザー宛てお知らせ機能の追加
- ・担当ユーザー宛て回答の複数回答機能の追加
- ・回答期限の迫ったお知らせ一覧の表示期間カスタマイズ機能の追加
- ・作業予定日の期間指定
- ・検索お知らせの前へ次へ表示対応
- ・業務アプリのカテゴリ管理
- ・雛型のエクスポート・インポート対応

『店舗matic』の詳細はこちら：<http://4103.jp>

■ サービスの提供形態と価格について

『店舗matic』は、ドリーム・アーツがシステムの開発と運用を行い、ネクスウェイがサービスの提供・販売や、お客様への導入支援、導入後のサポート、改善提案を実施いたします。サービスの利用にあたっての初期費用は無料です（オプションサービス無しの場合）。月額サービス利用料は、店舗数により異なり、500店舗の場合は1店舗あたり4,000円（税込）です。今回の新機能の追加によるサービス利用料の変更はなく、この機能の利用に伴う追加料金も発生しません。



『店舗matic』は、流通・小売業、飲食業をはじめとした多店舗チェーンビジネスにおける、本部と店舗間のコミュニケーションの共有基盤を提供するクラウドサービスです。多店舗チェーンビジネスに最適化されたお知らせ機能、情報回収（回答フォーム作成、集計）機能、情報ポータル機能、商売カレンダー（スケジュール）機能、文書管理機能等により、本部と店舗間の情報共有とコミュニケーションの質を向上させ、現場スタッフの作業負担を大幅に軽減すると同時に、商売の全体像を把握した効果的・効率的なオペレーションを通じて、販売力、収益力の強化、魅力的な店舗作りなどの経営課題の解決を強力に支援します。現在、化粧品専門店、パソコン専門店、旅行代理店、生活雑貨専門店、ドラッグストア、スポーツ専門店、眼鏡専門店等でご導入いただいています。

詳しくは、<http://4103.jp>をご覧ください。

株式会社ネクスウェイについて (<http://www.nexway.co.jp>)

「伝わる」を真っ芯で捉える会社。ネクスウェイは2014年10月で創業10周年を迎えました。ネクスウェイの考えるビジネスドメインは様々な手段を通して「伝えること」そのものです。お客様ニーズや目的に合わせて、FAX・メール送信・ダイレクトメール・テレマーケティングなどの手段に加え、スマートフォンアプリやクラウドサービスといった新しい情報提供手段までカバーし、単に「伝える」だけでなく、相手にきちんと「伝わる」、そして相手を「動かす」ところまでを視野に最適解を見つけ出します。

株式会社ドリーム・アーツについて(<http://www.dreamarts.co.jp>)

1996年12月に設立されたドリーム・アーツは、企業競争力の源泉である「現場力」の強化、「行動力」の向上を支援するソリューション・プロバイダです。ソフトウェア・パッケージ製品を核として、ビジネスソリューション、ICO(インテリジェント&クリエイティブ・アウトソーシング)サービス、インフラストラクチャサービスなど、高い技術力と独創的な発想をもとに、対話と洗練の繰り返しにより課題解決のひとつ先に進めるトータルソリューションを提供いたします。

■ 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

事業統括室 広報担当 佐野

東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

電話：03-6388-1615 (直通) e-mail：public_relations@nexway.co.jp

■ サービスに関するお問合せ先

電話：0120-878-537 e-mail：clp@nexway.co.jp

■ 『店舗 matic』の詳細はこちら：<http://4103.jp>